



まるみ 「にしきえ」丸見えシート



むし
虫メガネでのぞいてみよう！No.1



おお
大きく！

こしに
かたな
刀が
み
見えるよ！



おお
さらに大きく！

ミノムシ
みたいなん
これ、何
だろう？



しょうたい
これが正体！



えどじだい かね
【江戸時代のお金】
もち運びがしやすいように、
こぜにあなとお
小銭の孔にひもを通したものです。

し
【もの知りはかせ】

えどじだい つか おも かね うえ しゃしん まる しかく あな
江戸時代に使われた主なお金は、上の写真のように丸に四角の孔があい
どうせい こぜに こぜに おお おも も しかく
た銅製の小銭でした。小銭が多くなると、重く持ちづらいため、四角の
あな とお
孔にひもを通していました。そのひものことを「銭差」と呼びます。